

「タバコをやめたい!?VITAFUL無料配布！」 ～集計結果～

実施概要

(1) 企画の目的と集計について

喫煙者がタバコをやめる動機付けをすることを旨とし、その一環として無料配布したVITAFULというアイテムの返礼として、参加者にいくつかの質問に対して回答してもらいました。

回収結果は一覧にするだけでなく、①「喫煙事情」、②「使用期間中の様子」、③「今後の禁煙について」、④「企画への感想」に分け、分析しています。

(2) 実施期間

2018年12月～2019年3月

(3) 企画参加者

60名

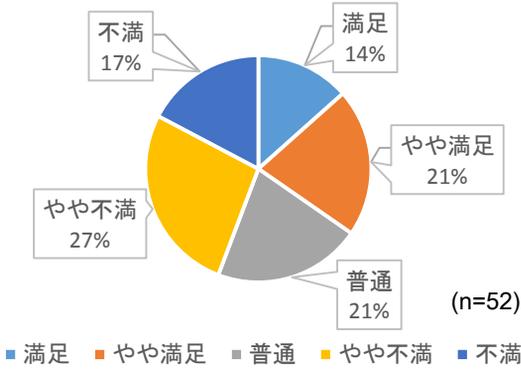
(4) 回答者数

52名（回収率：86.6%） *一部設問で回答者44名有り。

目次

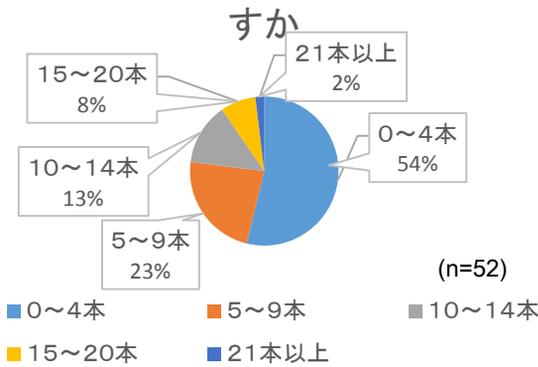
- ◆ P1 企画説明・集計概要
- ◆ P2～P3 回収結果とデータ説明
- ◆ P4～P5 集計の分析とコメント

① VITAFULの使用感について



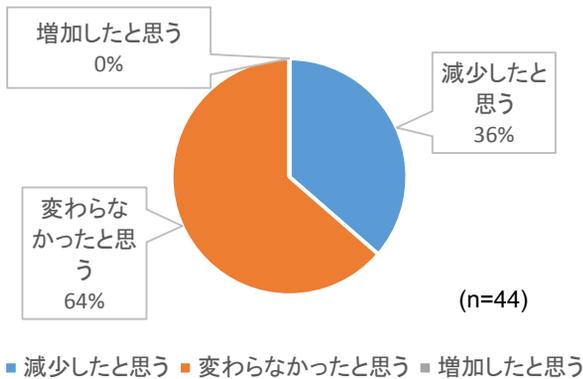
VITAFULの使用感についての質問では、満足が14%、やや満足が21%、普通が21%、やや不足が27%、不満が17%でした。

② 普段一日に何本煙草を吸いますか



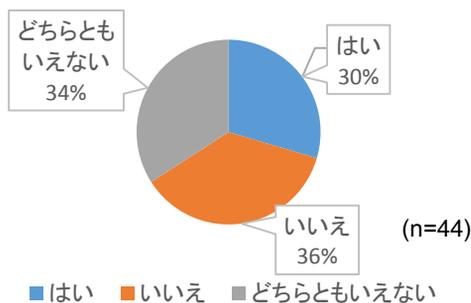
普段一日に何本煙草を吸うかの質問では、0~4本が54%、5~9本が23%、10~14本が13%、15~20本が8%、21本以上が2%でした。

③ 使用期間中のタバコの喫煙量について



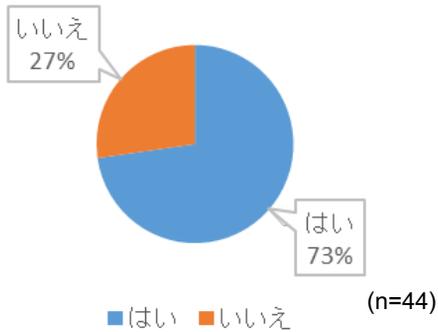
VITAFUL使用期間中のタバコの喫煙量についての質問では、減少したと思うが36%、変わらなかったと思うが64%、増加したと思うは0%でした。

④ VITAFULは禁煙アイテムと思いますか



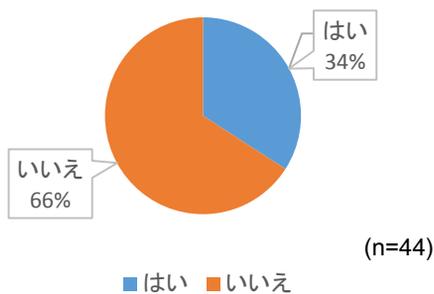
VITAFULは禁煙アイテムとなると思うかの質問では、はいが30%、いいえが36%、どちらともいえないが34%でした。

⑤過去に禁煙したいと思ったこと
がありますか



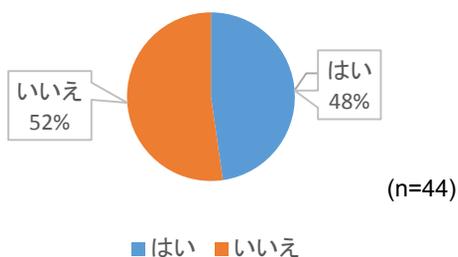
過去に禁煙したいと思ったことがあるかの質問では、はいが73%、いいえが27%となっていました。

⑥使用期間中に禁煙したいと思ったこと
はありますか



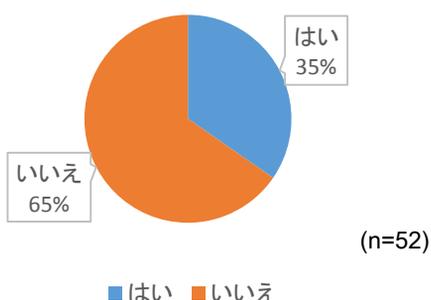
VITAFUL使用期間中に禁煙したいと思ったことがあるかの質問では、はいが34%、いいえが66%となっていました。

⑦VITAFULとタバコを併用して、
タバコの本数を減らしたいと思いま
すか



VITAFULとタバコを併用して、タバコの本数を減らしたいと思うかの質問では、はいが48%、いいえが52%でした。

⑧VITAFULを今後も使用したいと思
いますか

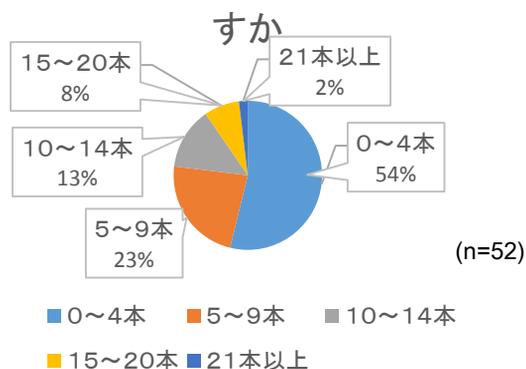


VITAFULを今後も使用したいと思うかの質問では、はいが35%、いいえが65%となっていました。

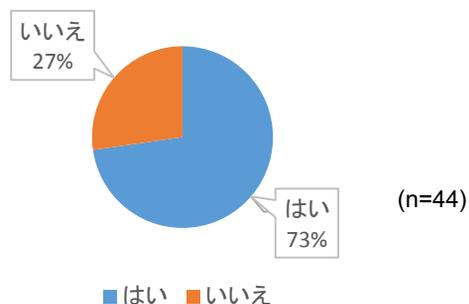
① 参加者の喫煙事情

回答した学生の約75%は一日9本以下の喫煙であり、20代の平均喫煙量は一日12~14本である*1)ので、上智学生は平均を若干下回っているといえます。また、約75%が過去に禁煙を考えた経験があり、これは喫煙者3人に1人が「タバコをやめたい」と思っているという調査結果*2)と比較すると、高い数値であることが見て取れました。

② 普段一日に何本煙草を吸いますか



⑤ 過去に禁煙したいと思ったことがありますか

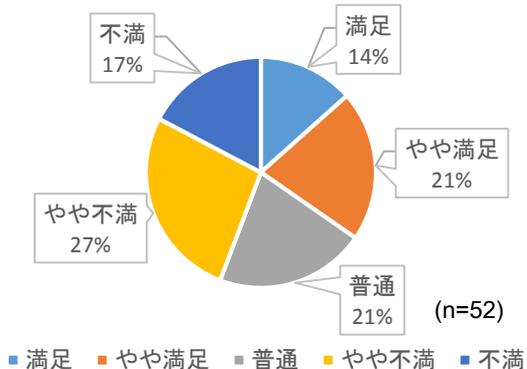


*1) JT「2016年 全国たばこ喫煙者率調査」https://www.jti.co.jp/investors/library/press_releases/2016/0728_01_appendix_02.html
 *2) 厚生労働省「平成29年国民健康・栄養調査結果の概要」https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000177189_00001.html

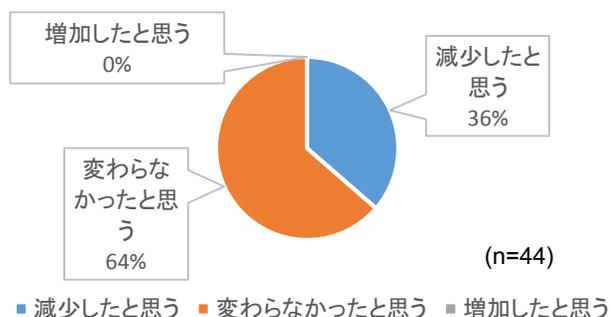
② 使用期間の様子

回答者のうち、56%の学生がVITAFULの使用感を「満足～普通」と回答していました。しかしながら、裏を返せば残りの44%の人たちは「不満～やや不満」と回答しています。またタバコの喫煙量については、減少したと思う方が36%で、変わらなかったと思う人が64%と、半数以上の方が喫煙量に変化を感じなかったことが判明しました。

① VITAFULの使用感について



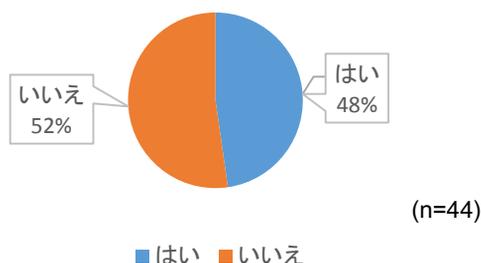
③ 使用期間中のタバコの喫煙量について



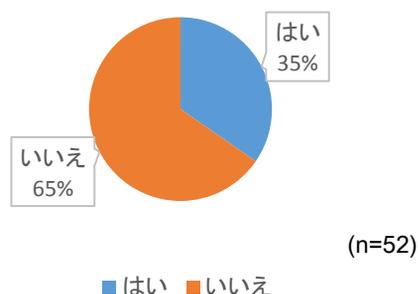
③ 今後の禁煙について

VITAFULとタバコを併用して喫煙量を減らしたいと感じる人は48%、しかし今後も使いたいと思う人は35%と、割合としては13%の減少が見られました。母数の違いの考慮も必要ですが、これは”機会が提供されなければ禁煙しない“学生が多いと言えるのではないのでしょうか。今後も何らかの形でこうした学生に働きかけ、機会を提供する必要があると感じました。

⑦VITAFULとタバコを併用して、タバコの本数を減らしたいと思えますか



⑧VITAFULを今後も使用したいと思えますか



④ 企画への感想

最後に、企画について寄せられた意見の中で多かったものを紹介させていただきます。

プラス

- 体験する機会を設けてもらえて良かった
- 無料配布は面白かった
- 案外禁煙アイテムも良いかも

マイナス

- タバコに比べて吸い心地がなかった
- ニコチンが欲しい
- フレーバーが感じられない

～締括～

満足感についてのデータから見ると、「満足」と回答した人数が少なかった事からは、“VITAFULがタバコの代わりとして受け入れられるとは必ずしも言えない”と判断せざるを得ないと思いました。しかし上記のコメントのように、今回の企画で良くも悪くも多くの反響をいただくことが出来たことは、禁煙の意志を少なからず持つてる人に対して働きかける事が、タバコを吸うという事を見つめ直す良いきっかけになるのだということを証明できたのではないのでしょうか。今後また機会があれば、今度は別のアプローチもしたいと感じる、そんな企画でした。